

電動自走式クラッシャ（ジャイロパクタタイプ）

Dendoman
NE250V

世界が認めた
リバーシブル堅型破碎整粒機

用 途

- 碎石破碎・整粒
- コンクリート破碎・整粒
- アスファルト破碎・整粒
- スラグ破碎・整粒



Dendoman（デンドマン）の誕生

機械の購入費（イニシャルコスト）だけではなく、燃料費・維持管理費（ランニングコスト）などを含め、廃棄に至るまでの生涯費用（ライフサイクルコスト）をトータル的に検討し、メインの破碎システムに電気駆動方式を採用しました。

動力のエネルギー効率が良く、メンテナンスが容易化され、トラブル時もスピーディな対応を可能とした電動自走式シリーズ Dendomanが誕生しました！

※「Dendoman」は、株式会社中山鉄工所の電動自走式シリーズの総称です。

 **Nakayama**

世界に認められたリバーシブル堅型整粒インパクトを 搭載した電動自走式クラッシャが誕生！！

≫ 充実した装備 ≪



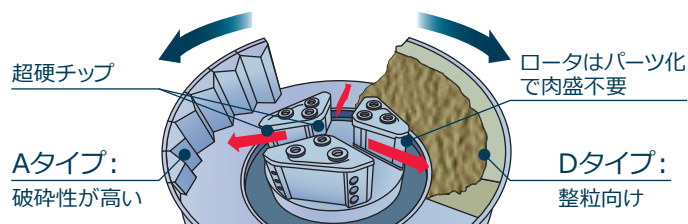
考え抜かれた設計

日米特許取得

搭載されたSR型は砕石が目的のアンビルタイプ(**Aタイプ**)と整砂が目的のデッドタイプ(**Dタイプ**)があります。
また、オープンタイプのロータ開発により、従来の堅型破碎機と違い、異物の閉塞がありません。
破碎効率と粒形補正を大幅にアップさせ経済性と機能性を兼ね備えています。さらに、低振動・低騒音、粉塵、メンテナンスにも重点を置いて開発された一段式のリバーシブルタイプ堅形破碎・整粒機で確かな技術で対応します。

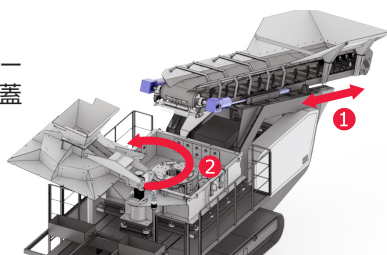
左右どちらにでも回転

- 左右回転だから部品の交換サイクルが2倍になる。
- ロータの上面がオープンのため、異物の閉塞がない。

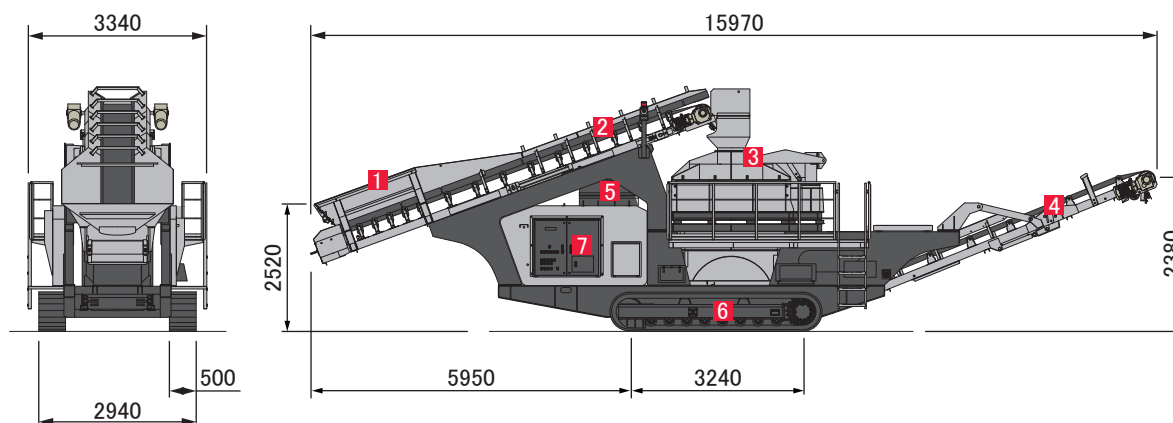


画期的なメンテナンス設計

メンテナンス時はベルトフィーダが後方へスライドし、SRの蓋が回転できるようになります。



≫ 外形図 ≪ ≫ 各部の名称 ≪ ①原料ホッパ ②ベルトフィーダ ③ジャイロパクタ ④ベルトコンベヤ
⑤油圧ユニット ⑥クローラ ⑦制御盤



≫ 仕様表 ≪

型 式	VSI(ジャイロパクタ)				ロータ周速 (m/s)	標準処理能力 (t / h)	総質量 (t)
	型 式	供給口寸法 (mm)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ(mm)	所要動力 (kW)			
NE250V	SR100C	Φ440	45×60×75	110～250	35～55	140～300	32

■ 処理能力は、原料の質、投入量、粒度により異なります。 ■ 本機は仕様・寸法などは改良のため予告なく変更することがあります。

安全に関するご注意：正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読みください。

(注) 当社に断り無く、本書に記載された事項、図面を転載しての使用はご遠慮下さい。



株式会社 中山鉄工所
本社工場 〒843-0001 佐賀県武雄市朝日町大字甘久2246-1
TEL:0954-22-4171(代) FAX:0954-23-0691

www.ncjpn.com

東京支店 TEL:03-6662-4135(代) FAX:03-6662-4174
大阪支店 TEL:072-672-4551(代) FAX:072-672-4555
名古屋営業所 TEL:052-589-2881(代) FAX:052-589-2883
広島営業所 TEL:082-877-6700 FAX:082-877-0472
仙台出張所 TEL:022-388-7233 FAX:022-388-7234
シンガポール現地法人 PHONE:(65)6222-3538 FAX:(65)6222-3538



ver.1.07_20220610